名税政第 122 号
令和６年２月 10 日

会 員 各 位

名古屋税理士政治連盟
会 長　平　　昌 彦
（公印省略）

国会議員の不祥事に関して

名古屋税理士政治連盟は、政党に左右されることなく、公平な税負担や理解と納得のできる税制などを成し遂げるために名古屋税理士会が行うことができない国会議員等に対する働きかけを担っている組織です。

しかし、一部の会員からは、昨今の国会議員の税金滞納や政治資金規正法違反などの報道を目にし、政治不信を募らせているとの意見もいただいています。

国会議員には、与野党を問わず大いに反省を促し、政治姿勢を改めてもらいたいと強く望みます。

当連盟は、国会議員と政策本位でつきあい、また、有権者・納税者としても、しっかりと監視し、対応していく所存です。

今後も、会員のために税制改正や税理士法改正に向けて精一杯活動してまいりますので、ご理解いただきますようお願い申し上げます。

（参考）

報道された議員と当連盟との関わりについて

大野泰正参議院議員は、税理士による後援会を設立。選挙時に当連盟が推薦。

鈴木淳司衆議院議員、酒井庸行参議院議員は、税理士による後援会はないが、選挙時に当連盟が推薦。

神田憲次衆議院議員、池田佳隆衆議院議員は、税理士による後援会はなく、選挙時に当連盟は推薦していない。